各 位

上場会社名 德倉建設株式会社 代表者名 取締役社長 徳倉正晴

上場取引所 名証第2部 コード番号 1892

本社所在地 名古屋市中区錦三丁目 1 3 番 5 号

問 合 せ 先 取締役常務執行役員管理本部長 永江征治

T E L 052-961-3271

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月23日に公表した中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.平成18年3月期連結中間業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成17年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成17年5月23日発表)	17,500	9 5	1 1 0
今 回 修 正 予 想 (B)	17,671	9	1 1 2
增 減 額 (B A)	171	1 0 4	2
増 減 率	1.0%		1.8%
前中間期(平成16年9月期)実績	1 8,5 5 5	8 9	2

2. 平成18年3月期個別中間業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成17年9月30日)

<u>(単位:百万円、%</u>)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成17年5月23日)	17,000	1 0 0	1 1 5
今 回 修 正 予 想 (B)	16,566	1 8	3
増 減 額 (B-A)	4 3 4	8 2	1 1 2
増 減 率	2.6%	8 2.0 %	9 7.4 %
前中間期(平成16年9月期)実績	18,115	6 2	4 2

## 3.理由

## (1)連結中間業績予想の修正理由

売上高の増加は、不動産事業売上の増加によるものであります。

経常利益の増加につきましては、変更等により工事採算が好転したこと及び為替差益によるものであります。中間純利益の減少は連結子会社において減損会計を適用したことにより減損損失を計上したためであります。

## (2)個別中間業績予想の修正理由

売上高の減少は、一部の長期大型工事において工程の遅れが発生したことによるものであります。経常利益の増加につきましては連結業績予想と同じ理由によるものであります。中間純利益は投資有価証券の売却に伴う利益計上によるものであります。

なお、通期の業績予想につきましては、11月18日に予定しております中間決算発表 時に公表いたします。

以上